

## I. 諸会議の開催

### (1) 理事会

開催日	名 称	議 題
2021. 6. 4	2021年度第1回理事会 (書面決議)	1) 第1号議案 2020年度 事業報告、計算書類、 附属明細書、ならびに財産目録の承認 2) 第2号議案 次期理事・監事の推薦について 3) 第3号議案 評議員選任候補の推薦および評議員選任・ 解任委員会の招集についてについて 4) 第4号議案 危機的電話の録音について 5) 第5号議案 定時評議員会の招集について
2021. 6. 23	2021年度第2回理事会 (書面決議)	1) 第1号議案 理事長・副理事長の選出 2) 第2号議案 評議員選任・解任委員会委員の選出
2021. 11. 11	2021年度第3回理事会 (web会議)	1) 第1号議案 委員会規定の一部改正
2022. 3. 18	2021年度第4回理事会 (web会議)	1) 第1号議案 2022年度事業計画(案)について 2) 第2号議案 2022年度予算(案)について 3) 第3号議案 財政調整積立金取り崩しについて

### (2) 評議員会

開催日	名 称	議 題
2021. 6. 10	2021年度定時評議員会 (書面決議)	1) 第1号議案 2020年度 事業報告、計算書類、 附属明細書、ならびに財産目録の承認 2) 第2号議案 次期理事・監事の選任
2022. 3. 30	2021年度第2回評議員会 (書面決議)	1) 第1号議案 2022年度事業計画(案)について 2) 第2号議案 2022年度予算(案)について 3) 第3号議案 次期理事の選任について

### (3) 監査等

開催日	名 称	備 考
2021. 4. 23	2020年度 決算監査	監事による決算のための監査
2021. 12. 24	令和3年度 社会福祉法人一般検査	茨城県保健福祉部福祉指導課福祉監査室による監査

### (4) 評議員選任・解任委員会

開催日	名 称	備 考
2021. 6. 4	第8回評議員選任・解任委員会	評議員の選任
2021. 7. 8	第9回評議員選任・解任委員会	評議員選任・解任委員会委員長の選任

## II. 実施事業

### II-(1) 相談事業

#### A. 電話相談

1) 電話相談受信状況 (2021年1月～12月フリーダイヤル含まず)

- ・相談件数 12,271件 男性6,035件・49.2% 女性6,236件・50.8%
- ・相談時間数 335,141分 男性122,445分・36.5% 女性212,696分・63.5%
- ・コロナ感染防止のため深夜帯担当時間を変更した。 8/1～9/30・22時まで 1/8～3/31・休止
- ・平均相談時間数 27分(男性20分 女性34分)
- ・全国総相談件数(50センター) 534,167件(前年528,105)

#### ●年代別(男女別) 相談件数

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
男	417	579	1,017	1,420	1,269	743	296	294	6,035
女	52	371	732	1,599	1,644	1,349	298	191	6,236

#### ●内容別(男女別) 相談件数(単位:件)

	人生	・思想 人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他
男	1,351	34	321	100	784	185	18	396	330	464	936	49	1,067
女	1,553	37	328	131	852	545	24	791	227	412	1,140	49	147

2) 自殺傾向の受信状況

- ・件数 1,059件(総受信件数の8.6%) 男性413件(39.0%) 女性646件(61.0%)
- ・全国総件数 53,178件(総受信件数の9.9%)
- ・年代別では40代(27.1%)、50代(23.0%)、30代(19.3%)の順に多い。
- ・30代～50代女性の自殺傾向が多い。
- ・相談内容では「人生」(32.0%)「精神」(29.3%)

#### ●年代別(男女別) 相談件数(単位:件)

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
男	8	23	92	106	117	42	11	14	413
女	7	84	112	181	127	94	20	21	646

#### ●内容別(男女別) 相談件数(単位:件)

	人生	・思想 人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他
男	143	10	30	10	32	19	2	29	7	19	104	2	6
女	196	6	30	13	62	35	2	44	18	29	206	2	3

#### ●自殺傾向相談件数の推移(最近5年間)(単位:件)

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
男	821	810	562	388	413
女	1,174	1034	1026	677	646
%	9.3	9.4	8.6	8.0	8.6

### 3) フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」受信状況

#### ①毎月10日のフリーダイヤル

「日本いのちの電話連盟」加盟の全国50センターが、毎月10日に、厚生労働省の自殺防止事業の一環として、フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」を実施。「茨城いのちの電話」も、通常の「いのちの電話」と併行して実施。(2001年～2006年までは毎年12/1～12/7、2007年～2020年は毎月10日実施)

#### フリーダイヤル2020年度受信傾向

- ・つくば・水戸で延べ111名の相談員が交代で559件の相談に応じた。
- ・54.7%が男性からの電話。年代別では50代、40代の順で多く内容別では「人生」(30.6%)「精神」(18.1%)が大きな割合を占めた。
- ・自殺傾向の電話は120件全体の約21.5%だった。
- ・全国どこからかけても空いているセンターにつながる受信システムのため、県外からの電話も多いと思われる。

#### ●フリーダイヤル相談件数(茨城)

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
男	477	565	575	497	411	400	339	262	306
女	371	396	421	356	307	274	279	220	253

#### ・フリーダイヤル全国総受信統計

全国総受信件数 54,983件(前年38,691件) 内自殺傾向数12,535件(前年9,913件)

#### ②毎日フリーダイヤル

2020年7月から隔日で実施(時間にあっては主に16時00分から21時00分)

2021年1月から12月までの相談状況

- ・相談件数 2,550件(男性1,115件(43.7%),女性1,435件(56.3%))
- ・相談時間 68,615分(平均分数26分)(男性平均24分、女性平均28分)
- ・年代別では、50代が多く、40代、30代の順が多い
- ・相談内容別では、人生、精神が多い

#### 【自殺傾向受信状況】

- ・件数 618件(男性304件(49.2%),女性314件(50.8%))
- ・相談時間 19,786分(平均分数32分)(男性平均31分、女性平均33分)
- ・年代別では40代が多く、50代、30代と続く
- ・相談内容別では人生、精神の割合が多い

### B. SNS相談

1) 5月30日より開始した(月5回)第1～第4日曜16時～20時、第2火曜12時～16時

2) SNS相談受信件数(2021年5/30～12月)

総受信件数 109件

年代別 20代以下37件 30代33件 40代24件 50代以上5件 不明9件

内容では精神・人生・職業の順に多い。

### II-(2) 相談員の募集・養成及び研修

- 1) 第36期電話相談員養成講座受講生を募集し、前年度募集したが研修延期となっていた応募者とともに27名で養成講座を開講した。
- 2) 第35期電話相談員養成講座受講生は2年目の研修を修了、2021年7月に8名が認定となった。
- 3) 継続研修としてグループ研修(8回)・全体研修(2回)をオンラインで実施した。グループ研修はコロナ感染予防のため、9月を休止し、その後オンラインを取り入れて再開した。

- 4) 電話相談員認定後3年目研修およびアドバンス研修を実施した。また5年目研修および希望スーパービジョン等はコロナ感染防止のため延期とした。
- 5) 研修スタッフの研修はオンラインを用いて継続的に実施した。
- 6) 全国研修会・各種研修会などは中止となったが、オンラインの研修などには積極的に参加した。
- 7) 電話相談員の中からSNS相談担当者を募集した。
- 8) SNS相談担当者研修を第5日曜日に実施。毎回相談終了後にふり返りを行っている。

## II-(3) 調査研究活動

- 1) 2021年(1~12月)の統計資料を作成し、電話相談受信状況の把握と分析を行った。
- 2) 統計資料を基に自殺傾向および問題性のある電話等を調査して、相談員に情報提供した。
- 3) セミナー“みなわ”の開催はコロナ感染防止のため中止した。

## II-(4) 広報活動

- 1) 機関紙(年2回・一部カラー版)及び事業報告書を発行した。
- 2) マスコミや区市町村の広報部門へ情報を提供した。
- 3) 広報活動充実のためホームページの更改を行った。
- 4) 茨城いのちの電話・フリーダイヤル・相談員募集などポスターやパンフレットを活用した。
- 5) 新聞社の取材を受け相談員募集の記事を掲載した。
- 6) 茨城県内の福祉ボランティア関係のウェブサイトに、養成講座生募集や公開講座の記事を掲載した。
- 7) 市町村、学校、病院など約260団体に機関紙、養成講座生募集要項を配布した。
- 8) Facebook・Twitterを立ち上げ、広報活動を行なった。

## III. 電話相談員の交流・親睦

- (1) 電話相談員の情報交換等のために、グループ連絡会を奇数月の第1土曜日に開催予定だったが、コロナ感染防止のため、2021年1月9日を中止した。
- (2) 内部連絡紙を毎月1回発行した。
- (3) 地区別集会およびリフレッシュ企画は、コロナ感染防止のため中止とした。
- (4) 相談員を相互にサポートする「ほっとスタッフ」の活動を、コロナ感染防止のため4月~7月・9月・10月・12月~3月中止。
- (5) わちあいの会をオンラインで開催した。

## IV. 財政基盤の確立

- (1) 財政の安定を図るために、後援会員の拡大をはかり、広く寄附金を募った。
- (2) 内部バザーを開催した。卓話活動は一時中止となっていたが、10月より再開し、協力を求めた。
- (3) 手づくり会・常設バザー・アルミ缶回収・募金箱の設置等を積極的に行った。
- (4) 寄付金機能付き自動販売機システムを導入し、各企業の協力を得て同型機の設置を積極的に推進して寄付金を得た。

## V. その他

- (1) 公益財団法人社会貢献支援財団より第56回社会貢献者として表彰された。
- (2) 一般に向けて無料公開講座をオンラインで開催した。
- (3) いのちの電話連盟2021年度関東・甲信越ブロック会議を開催した。
- (4) 傾聴ボランティア講座への講師派遣を派遣した。
- (5) いのちの電話連盟システム委員会に参加した。